



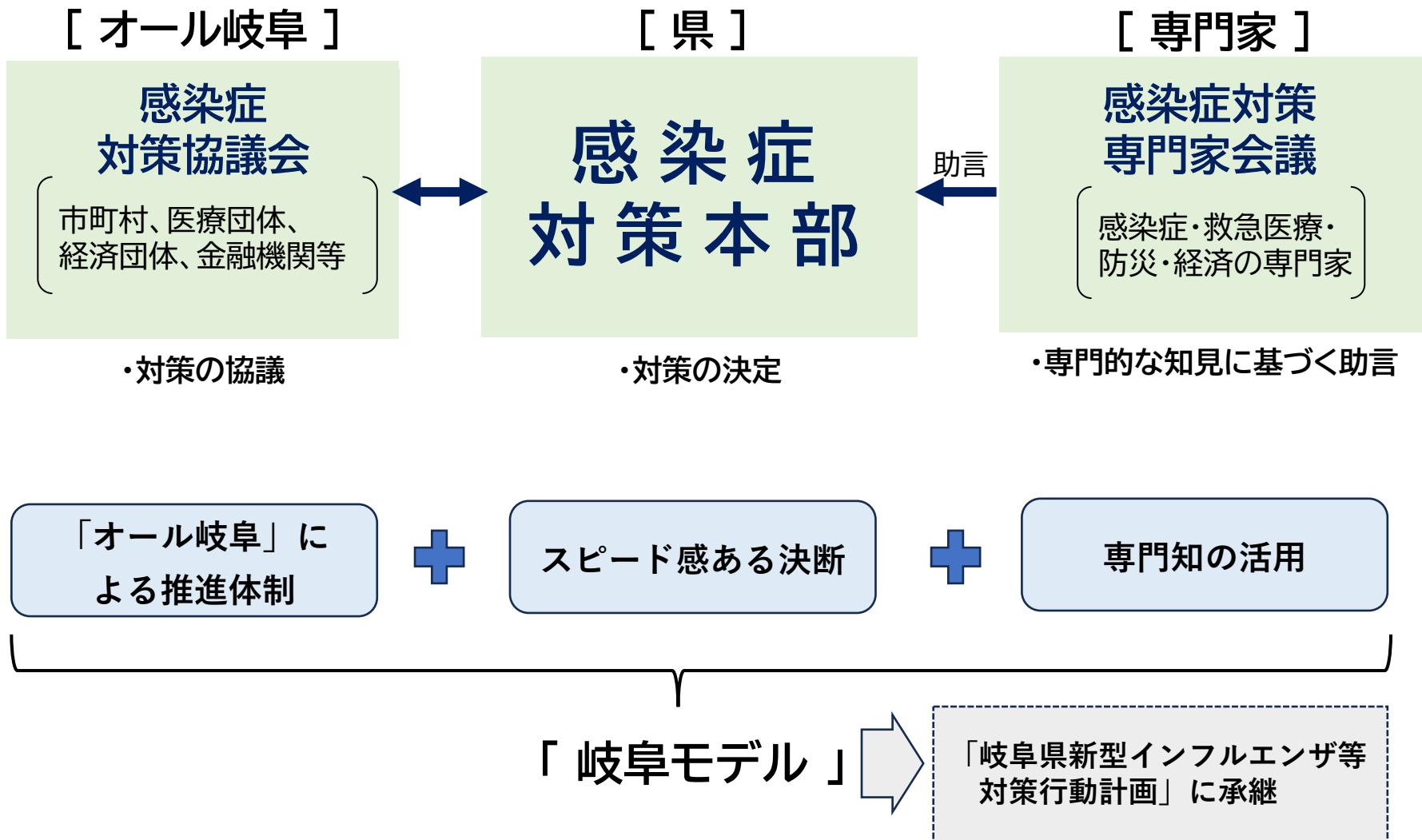
令和7年度 「岐阜県感染症危機管理対応訓練」 の実施結果

岐阜県 健康福祉部

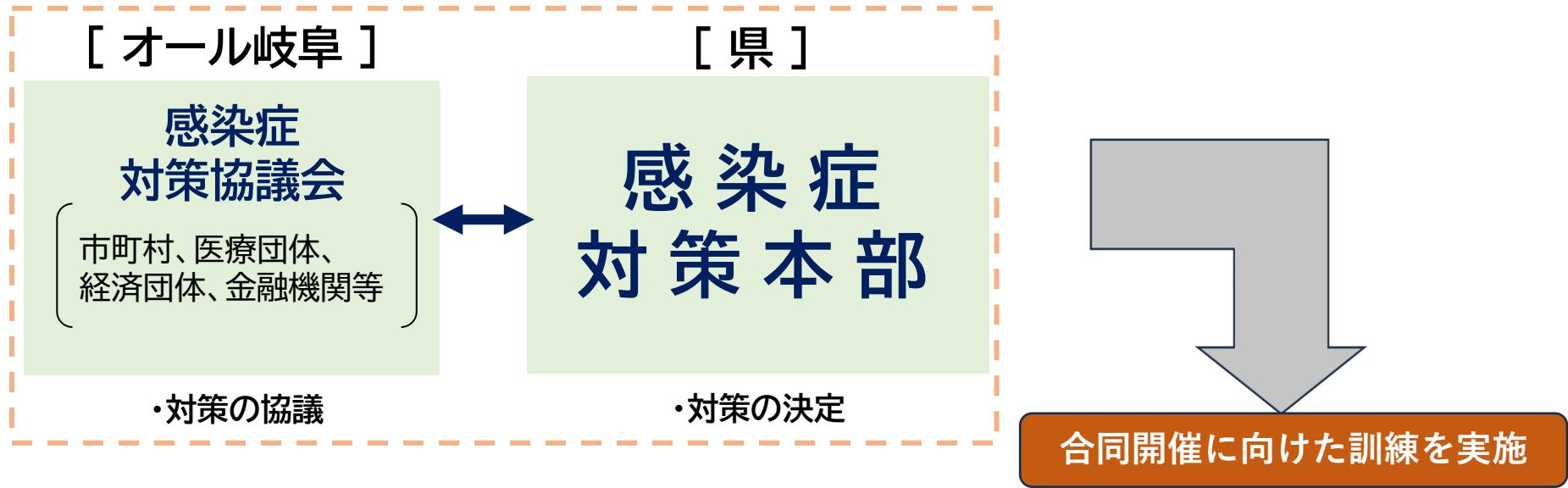
令和8年1月



岐阜県における新型コロナ対応の実施体制



訓練の概要



第1部 シミュレーション・机上型訓練

10月23日(木) 9:30～12:00

参加者 健康福祉部各課職員、県関係部局職員、保健所・保健環境研究所職員、市職員

第1種・第2種感染症指定医療機関職員

概要

- ・感染症有事における対応手順の確認、関係者間の情報伝達
- ・対策協議会・対策本部の開催準備

(資料調整に向けた情報収集及びこれを踏まえた県としての対策を検討)

第2部 感染症対策協議会・対策本部の運営訓練

10月23日(木) 15:00～15:30

参加者 知事、各部局長等、県感染症対策協議会の構成員等

概要

- ・県内外における感染状況の共有
- ・対策案の協議及び決定

訓練実施体制（第1部のチーム構成）

以下の5チームを編成し、情報収集、対策の立案等を実施

◆統括チーム（6名）

- ・感染症対策協議会・対策本部の開催準備
- ・各チームの収集した情報等から、県としての今後の対策を検討

◆情報分析チーム（4名）

- ・県内外の感染状況に関する情報収集及び分析
- ・県民からのご意見や県民生活・経済状況に係る情報収集及び分析

◆医療・療養支援チーム（6名）

- ・医療機関における物資や入院受入状況等の把握
- ・後方支援医療機関や宿泊療養施設の対応準備

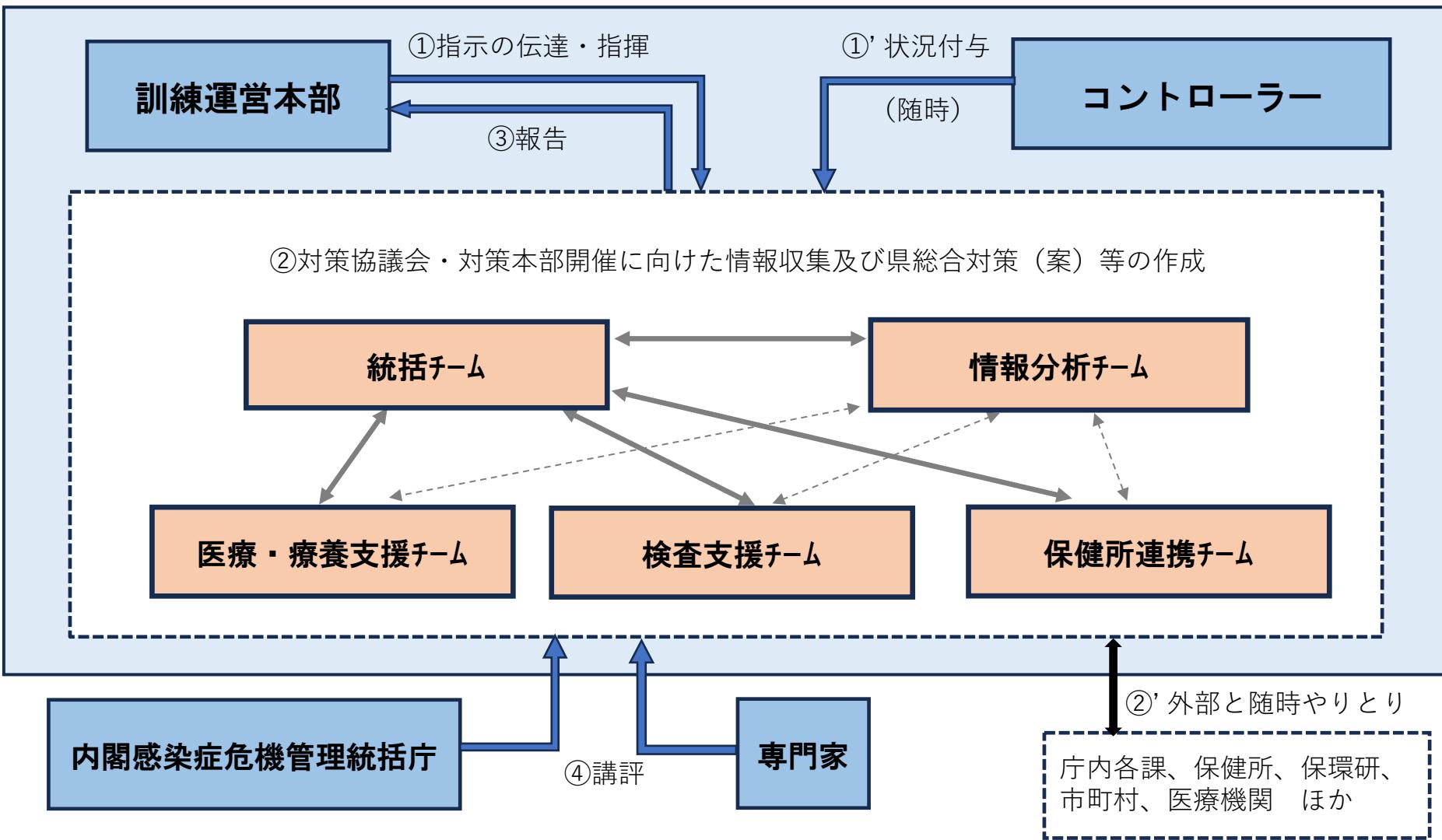
◆検査支援チーム（3名）

- ・保健環境研究所及び民間検査機関での検査実施状況の把握
- ・予防的検査実施の検討

◆保健所連携チーム（4名）

- ・感染者や積極的疫学調査の状況の把握
- ・県と岐阜市保健所との連携、消防機関との連携に係る調整

基本的な訓練の流れ（第1部）



訓練の様子 第1部

<訓練会場全体>



<訓練運営本部と各チームリーダーとの協議>



- ・ 必要な情報収集
- ・ 状況を踏まえた対策等の検討

- ・ 各チームが収集した情報等を訓練運営本部に報告
- ・ 対応方針等を協議

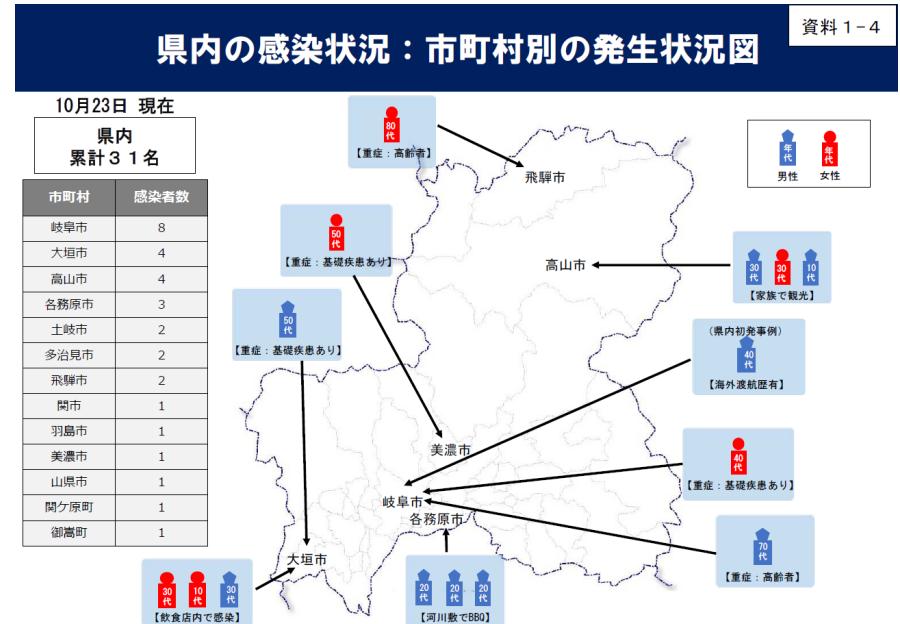
訓練の様子 第2部

＜対策協議会・対策本部の合同開催＞



- ・ 感染拡大状況等を情報共有
- ・ 対策について協議・決定

＜感染状況に係る資料＞



・これまでの県内における発生状況

構成員

対策協議会

全市町村、医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院協会、看護協会、観光連盟、経営者協会、商工会議所連合会、商工会連合会、中小企業団体中央会、経済同友会、商店街振興組合連合会、農業協同組合中央会、大垣銀行協会、日本政策金融公庫岐阜支店、商工組合中央金庫岐阜支店、岐阜労働局

[オブザーバー] 指定地方公共機関 (26団体)

対策本部

知事、副知事、教育長、警察本部長、各部局長等

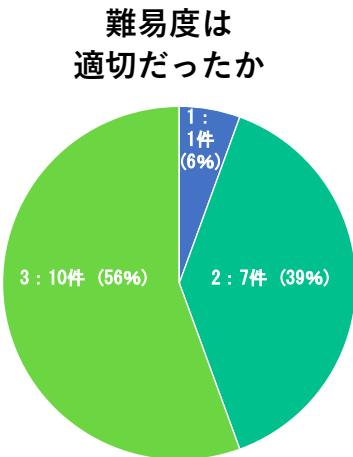
訓練を終えて

内閣感染症危機管理統括庁による講評、専門家による講評

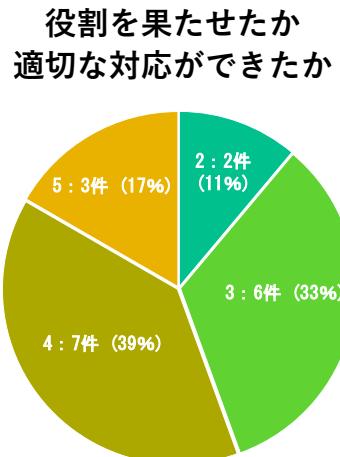
- ・情報が錯綜する中にあっての情報共有の仕方（ホワイトボードの活用など）を検討
- ・大規模なタスクの分散処理のため、共通の作業環境を普段から準備することが重要
- ・行政、医療従事者及び県民が同じ情報を持って新たな感染症に立ち向かえるようにするため、正確な情報の共有が必要

訓練を終えて

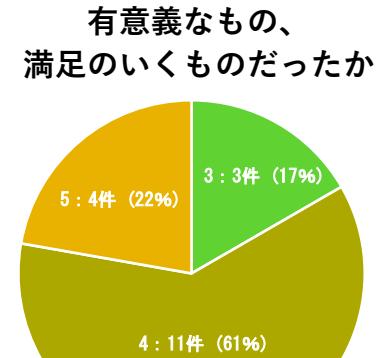
訓練参加者（各チーム員）へのアンケート結果



- 1 とても難しかった
- 2 やや難しかった
- 3 適切であった
- 4 やや簡単だった
- 5 とても簡単だった



- 1 ほぼ果たせなかった、ほぼ対応できなかった
- 2 あまり果たせなかった、あまり対応できなかった
- 3 普通
- 4 概ね果たせた、概ね対応できた
- 5 十分果たせた、十分対応できた



- 1 ほぼ意義がなかった、ほぼ満足のいくものでなかった
- 2 あまり意義がなかった、あまり満足のいくものでなかった
- 3 普通
- 4 ある程度有意義であった、ある程度満足のいくものであった
- 5 とても有意義であった、とても満足のいくものであった

○自由記述

- ・全体像を掴めず、同じ作業を2人でやってしまった
- ・新型コロナの経験が薄れていく中での貴重な機会であり有意義
- ・実働訓練だけでなく、新型コロナ対応経験者の経験談を盛り込むと良い



令和7年度 岐阜県感染症危機管理対応訓練

再び訪れるであろう感染症危機に備え、
訓練を“やって終わり”にしない。



ご清聴ありがとうございました。

岐阜県 健康福祉部